



S20 イナズマアンカー施工方法

(鉄筋に干渉されない接着系偏心あと施工アンカー工法)

イナズマアンカーボルトと接着剤を用意する。
 (接着剤はイナズマアンカーボルトに付属品として付いてきます)



S型

<必要特殊工具>

- ・ 35×250 以上 (38×250 でも可)
- ・ 100ハンドグラインダー
- ・ 100ダイヤモンドカッター刃
- ・ 注入ガン



S型

- ・ 接着剤 (付属品)

注入ガンは必要によりご注文ください。

墨出し位置に穿孔し、鉄筋と遭遇します。(第1アンカーボルト孔が鉄筋と遭遇)



<マーキング及びアンカーボルト孔穿孔>

ケミカルアンカーM20 のストレート型寸切ボルトを打ち込む為に、24ドリルで穿孔しようとしています。



< 穿孔位置に鉄筋干渉 >

鉄筋と遭遇したら穿孔を中断し、掃除して、鉄筋の配置方向を確認してください。

第 1 アンカーボルト孔より、偏心距離（40mm）斜め方向に、第 2 アンカーボルト孔位置をマーキングし、穿孔する。——→ 正規寸法長さの穿孔を行ってください。



< 第 2 アンカーボルト孔の穿孔 >

鉄筋が存在しない方向に第一アンカーボルト孔芯より 40 mm 偏心させた位置に 35 キリ（38 キリ）の孔を深さ 190 mm まで穿孔してください。（斜め方向が、鉄筋の存在する確立が少ない）

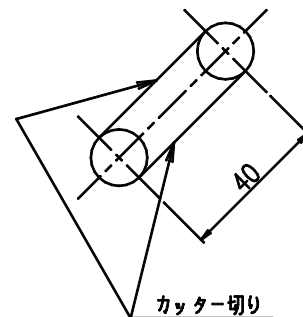
さらに、第一アンカーボルト孔も 35 キリ（38 キリ）で、大きくしてください。

2 つのアンカーボルト孔を連結する。
ダイヤモンドカッターでコンクリート表面を切り込み、ドリル刃を左右に回転しながら動かして研る。

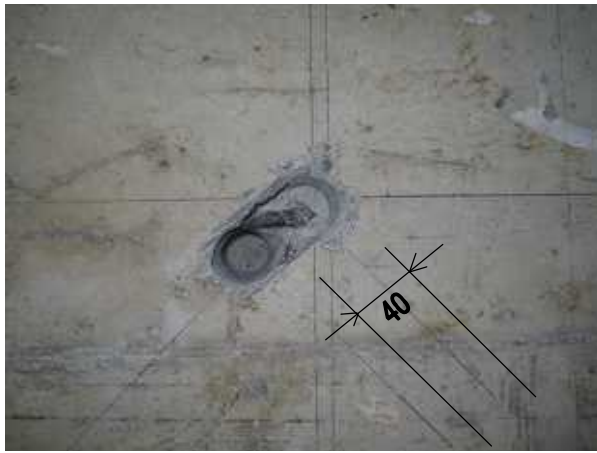


< コンクリート表面をカッター切り >

2 つの孔の外側を結ぶように、カッター切り込み線を入れる。



cf.
添付穿孔要領をご参照ください。



<アンカーボルト孔連結>

イナズマアンカーボルト連結部がすっぽり入り，連結部がコンクリート表面より 5～7 mm ほど窪ませる連結孔をあける。(接着剤を注入する前に，イナズマアンカーボルトをセットしてすっぽり収まることを，確認してください。)

穿孔部をブラッシングする。

ブロワーにより清掃する。

穿孔部を再度ブラッシングする。

ブロワーにより清掃する。

穿孔部の清掃がアンカーボルト付着力の決め手です。2回繰り返して，ブラッシング，清掃をお願いします。水分は乾燥させてください。

接着剤を注入する。
(当社指定品を必ず使用してください)

イナズマアンカーボルトをクッションハンマー等で打込む。(あるいはボルト頭を養生して手で押し込む。)



<接着剤注入>

イナズマアンカーボルトセット完了



接着剤は，コンクリート表面，壁面と同じ平面で仕上げてください。余分なものはヘラ等で除去してください。また，接着剤表面にコンクリート穿孔時のコンクリート粉を撒いておくと，表面が美しく仕上がります。

<イナズマアンカーボルト取付完了>



コンクリート表面より、5～7mmイナズマアンカーボルト連結部表面を窪ませて設定してください。

<イナズマアンカーボルト取付>

引抜試験



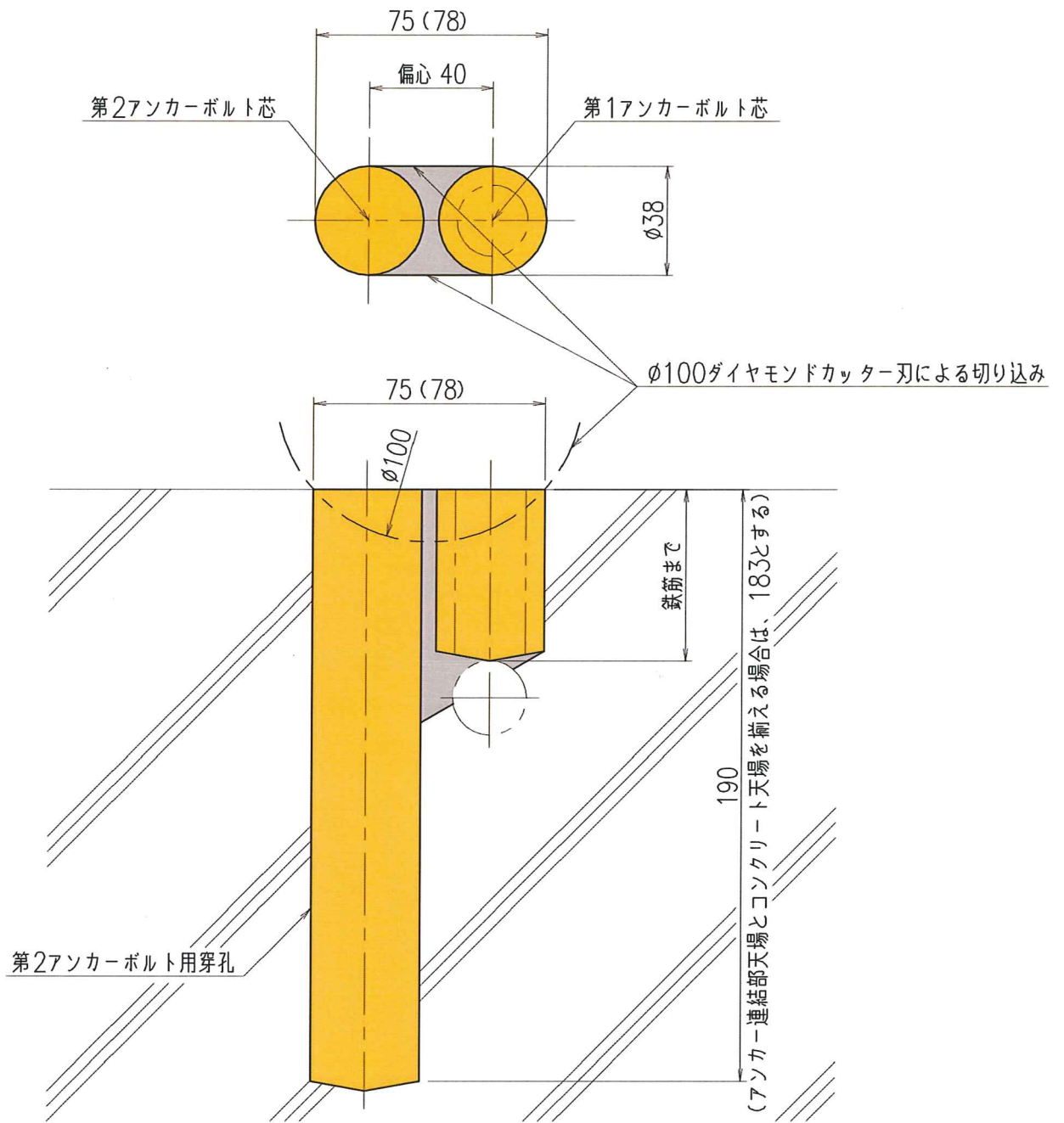
24時間養生後、アンカーボルトの引抜試験を実施してください。

この時、連結部の上面に空間を設けて、試験を行ってください。

引抜力は、日本デコラックス(株)標準タイプケミカルアンカーR-19の長期許容引張強度を参考とし、38.3KNとしてください。

<引抜試験>

S20×D40の穿孔要領



- 穿孔部分
- 連結部分 (ドリルを回転しながら横移動させ削る)

cf. () 寸法は状況判断必要。